

令和5年度

決算の概要

市民の皆さんが納めた税金が、どのように使われ、また、市の財政がどのような状況にあるのか、令和5年度の本市の決算をお知らせします。

決算の概要は、市ホームページにも掲載していますので、ご覧ください。

※各表内の数値は、区分ごとに表示単位を四捨五入しているため、合計値が一致しない場合があります

☎ 財政課 94-4862

1. 決算状況

(1) 全会計(一般会計、特別会計および公営企業会計)歳入歳出(収入支出)決算総括表

本市の会計は、一般的な行政事務事業を行う一般会計、国民健康保険や介護保険などの特別会計および下水道の公営企業会計で構成されています。各会計の歳入歳出決算額は、右表のとおりです。

一般会計の決算は、前年度と比較して、歳入は1.7%の減少となりました。主な要因は、市税収入が増となった一方で新型コロナウイルス感染症に関連する国庫補助が減となったことなどによるものです。

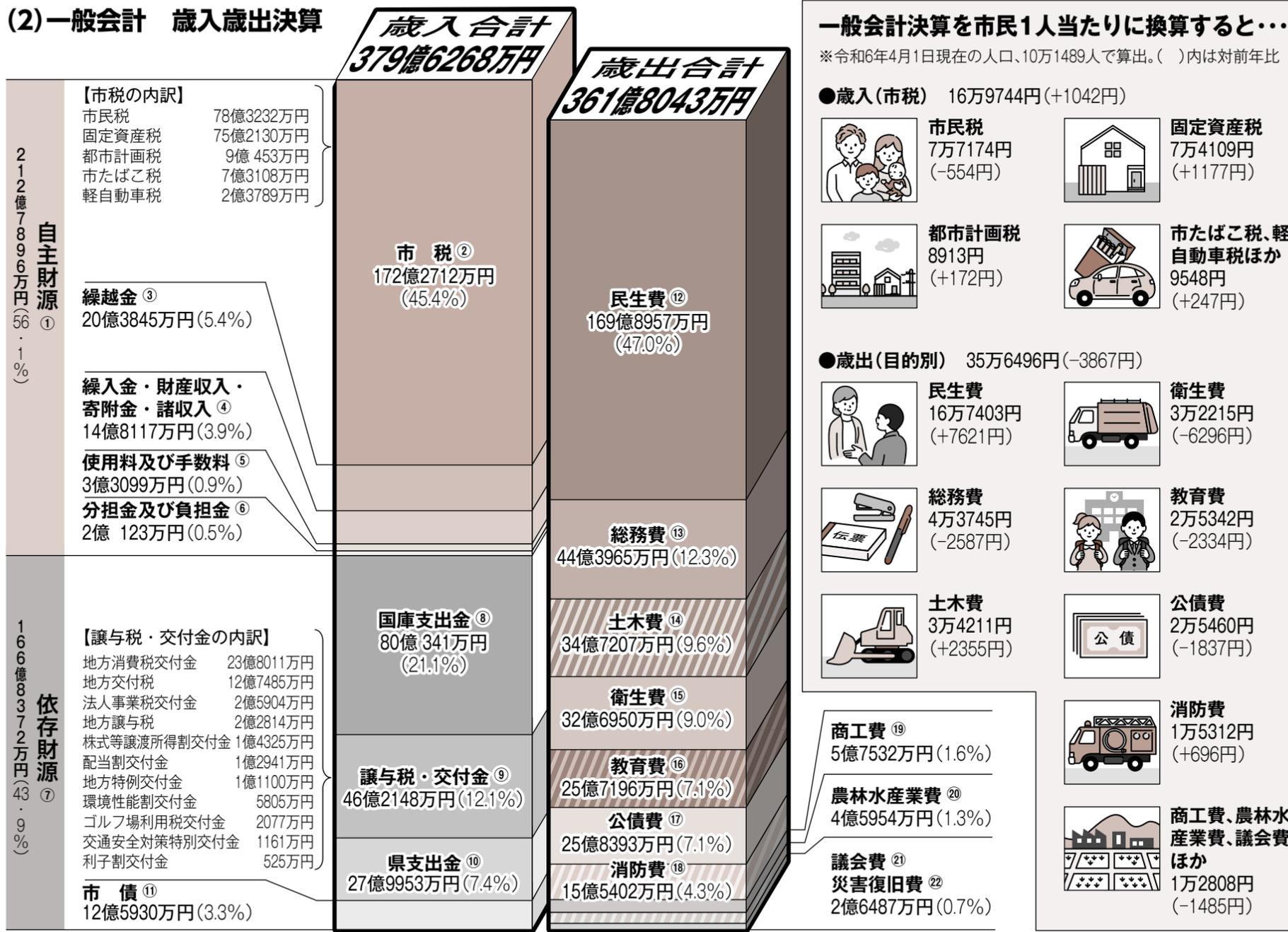
また、歳出は1.1%の減少となりました。主な要因は、新型コロナウイルス感染症に対する事業費の減などによるものです。

会計名	歳入		歳出		歳入歳出差引 残額(A-B)
	決算額(A)	対前年比	決算額(B)	対前年比	
一般会計	379億6268万円	-1.7%	361億8043万円	-1.1%	17億8225万円
うち市税	172億2712万円	+0.6%	—	—	—
特別会計	197億7300万円	+2.5%	193億2618万円	+3.2%	4億4682万円
国民健康保険事業	96億6623万円	+0.2%	95億4174万円	+0.4%	1億2448万円
用地取得事業	1億2161万円	-0.1%	1億2161万円	-0.1%	0円
介護保険事業	83億9345万円	+4.7%	80億7171万円	+5.7%	3億2174万円
後期高齢者医療事業	15億9171万円	+5.6%	15億9112万円	+9.2%	60万円
合計	577億3568万円	-0.3%	555億 661万円	+0.4%	22億2907万円
② 公共下水道事業*	58億7771万円	+22.9%	63億5719万円	+18.1%	-4億7948万円

②…公営企業会計

*下水道事業は令和元年度より特別会計から公営企業会計に移行しました(歳入は収入、歳出は支出となります)

(2) 一般会計 歳入歳出決算



用語解説

【歳入】①自主財源…市が自ら収入できる財源 ②市税…市に納められる税金 ③繰越金…前年度から繰り越したお金 ④繰入金・財産収入・寄附金・諸収入…基金から引き出した収入、市の財産を売却して得た収入、寄附金など ⑤使用料及び手数料…公共施設の使用料など ⑥分担金及び負担金…保育料など、特定の利益を受ける人が負担したお金 ⑦依存財源…国・県が定めた基準により交付される支出金や市が借り入れる財源 ⑧国庫支出金…国からの補助金など ⑨譲与税・交付金…国税などから市に交付されるお金 ⑩県支出金…県からの補助金など ⑪市債…市の借入金 【歳出】⑫民生費…児童や障がい者、高齢者などの福祉のための経費 ⑬総務費…住民登録、交通安全対策、選挙などのための経費 ⑭土木費…道路や河川、公園などの整備・維持補修のための経費 ⑮衛生費…ごみ処理や環境対策、健康管理のための経費 ⑯教育費…小・中学校や生涯学習、スポーツなどのための経費 ⑰公債費…市債の返済のための経費 ⑱消防費…消防、救急、防災のための経費 ⑲商工費…商業、工業、観光の振興のための経費 ⑳農林水産業費…農業、林業の振興のための経費 ㉑議会費…市議会を運営するための経費 ㉒災害復旧費…災害の被害対応のための経費

※「決算の概要」は抜き取ってご覧ください